

9月 は 世界アルツハイマー月間

9月21日 は 世界アルツハイマーデー です

アルツハイマーは、認知症の原因疾患の一つです。
認知症とは、脳の働きに不都合が生じ、障がいが起こり、生活する上で支障が起こる状態のことをいいます。



厚生労働省の発表では、2025年には、65歳以上の5人に1人が認知症になるといわれています。また「若年性認知症」という65歳未満で発症する認知症もあり、認知症は高齢者だけの病気ではありません。

認知症は、早期発見・早期受診・早期診断・早期治療が大切です。「認知症かも?」と感じたら、かかりつけ医または地域包括支援センターへ相談ください。

認知症カフェ

認知症の人やその家族が集まり、話をしたり情報交換をしたりして、ほっとする時間を共有しています。どなたでも参加できます。気軽にお越しください。

- ◆あおぞらカフェ
日時：毎月第4月曜日 午前10時～11時
場所：市役所2階青空ステーション
- ◆にのみやカフェ
日時：毎月第3木曜日 午前10時～11時
場所：二宮コミュニティセンター

※詳しくは「Weekly News もおか」を確認ください。



▲あおぞらカフェの様子

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく学び、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。この講座では、認知症を正しく理解し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指しています。講座は、毎月定期開催しているほか、出前講座も行っています。詳しくは地域包括支援センターへ問い合わせください。

認知症コーナーの設置

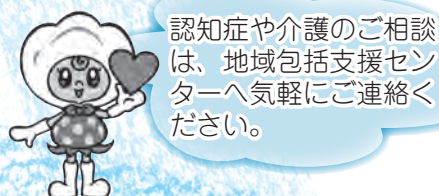
真岡市立図書館と真岡市立二宮図書館では、認知症コーナーを設けています。認知症に関する体験記や絵本、チラシなどを置いてありますので、この機会にぜひ理解を深めましょう。

【期間】10月3日（日）まで



▲認知症コーナー

- 問 ◆真岡・大内・山前地区にお住まいの方
地域包括支援センターもおか（いきいき高齢課内）
Tel 83-8132
- ◆中村・二宮地区にお住まいの方
地域包括支援センターにのみや（二宮コミュニティセンター内）
Tel 74-5139



認知症や介護のご相談は、地域包括支援センターへ気軽にご連絡ください。



活動報告

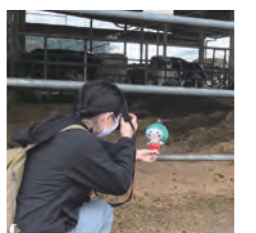
小平知佳（活動期間 2018年11月～2021年7月）
真岡市イメージキャラクターもかぴよんの生みの親。
地域おこし協力隊としてのミッションは、真岡市の情報発信と魅力度向上。令和3年7月退任。

協力隊としての主な業務

- ・もかぴよん Twitter
もかぴよんは機械操作が苦手なので代筆を担当。土日含むほぼ毎日更新。フォロワー数約 3700 人。
- ・「もかぴよんがゆく！」
もかぴよんが真岡で見つけたお店や団体を訪問して感じたことを、もかぴよんの言葉でシェアするブログ。こちらで代筆作業と取材補佐を担当。
- ・イベント出演
市内外のイベントに登場するもかぴよんのアテンド業務を担当。皆さんの前でお話できないもかぴよんに代わってお話したりします。

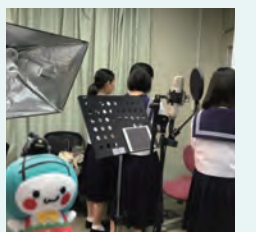


Twitter



企画・活動実績

- ・もかぴよん × 真岡市内の商店コラボ商品開発
sowacafe様、Bread and Cookie SHIBANO様、有限会社ヨコタ様
- ・荒神祭連動企画お祭りもかぴよん缶バッジ作りワークショップ
- ・荒神祭写真展「熱祭！」
- ・各種市イメージキャラクター誕生日会開催
- ・もかぴよん × 真岡女子高校放送部 × フィルムコミッション
コラボ映像作品制作
- ・もかぴよんちょうネクタイデザインコンテスト
- ・真岡市イメージキャラクター LINE スタンプ製作
- ・コットベリー＆もかぴよんおしゃれコンテスト
- ・キャラクターのし紙風ラッピング その他



退任後について

もかぴよん専門店をオープンすることを目標に、約3年間活動に取り組んできましたが、今後は真岡市から出て自分のスキルアップを目指します。新型コロナウイルスや市内の動向を見つ、またいつか真岡に戻ってきたいです。活動にご理解、ご協力いただいた市民の皆さま、ありがとうございました。